

「食べきりげんまんプロジェクト」
「容器&包装ダイエット宣言・ごみ減量スマイルキャンペーン」

九都県市3R普及促進キャンペーンの実施について

九都県市廃棄物問題検討委員会では、循環型社会を構築するため、毎年3R推進月間の10月を中心に、ごみの発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)及び再生利用(リサイクル)の普及促進キャンペーンを実施しています。

今年度は、多くの事業者と連携し、食品廃棄物の削減を促進する「食べきりげんまんプロジェクト」と容器包装ごみの減量化を図る「ごみ減量スマイルキャンペーン」を実施します。

キャンペーン概要

目的： 家庭から出されるごみの重量の約55パーセントは「生ごみ(食品廃棄物)」と「容器包装ごみ」となっています。例えば、日本で1年間に発生する「食品ロス」(まだ食べられるのに捨てられている食べ物)は、約640万トンに上ります。日本人1人あたりに換算すると、毎日おにぎり約1個半を捨てていることとなります。

この「生ごみ」と「容器包装ごみ」の削減を図るため、以下のPR事業を実施し、店舗及び家庭における食品ロスの削減や容器包装ごみの減量化を図ります。

実施期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月31日(土)

実施事業の内容

1 食べきりげんまんプロジェクト

ファミリーレストランなどの外食事業者5社と連携し、「スマイルフォトコンテスト」を実施します。

実施店舗で500円以上の食事をし、残さず食べた「空の食器と笑顔」を一緒に撮影して応募してください。

コンテストの優秀作品には素敵な賞品をプレゼントします。

スマイルフォトコンテスト連携事業者〔店舗名〕 50音順

株式会社アレフ〔びっくりドンキー〕(市内1店舗)

サトレストランシステムズ株式会社〔和食さと〕

(市内1店舗)

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ〔デニーズ、ファミリー〕(市内4店舗)

株式会社華屋与兵衛〔華屋与兵衛〕(市内1店舗)

株式会社不二家フードサービス〔不二家レストラン *一部店舗〕(市内実施店舗なし)

実施店舗数

九都県市域内511店舗



2 容器&包装ダイエツト宣言・ごみ減量スマイルキャンペーン

小売業者及び製造事業者41社との連携により、容器&包装ダイエツト商品(容器包装の減量化に配慮した商品)を紹介するリーフレツトを小売店舗等の店頭で配布し、PRします。リーフレツトにあるアンケートに答えると、抽選でプレゼントが当たります。

連携事業者数

小売事業者 13社

製造事業者 28社

店頭PR実施店舗数

九都県市域内の11店舗

プレゼントが当たる

キャンペーンリーフレツト配布店舗数

九都県市域内の552店舗



「食品ロス」と「容器包装ごみ」の削減に向けて

「食品ロス」と「容器包装ごみ」を減らすために、消費者にもできることはたくさんあります。今回のキャンペーンをきっかけに、ごみの削減に取り組みましょう。

1 「食品ロス」の削減に向けて

- ・買い物前に在庫をチェックして、必要なものを必要な量だけ買うようにしましょう。
- ・「もったいない」を意識し、買い過ぎ、作り過ぎ、注文し過ぎに注意しましょう。
- ・「賞味期限」は「おいしく食べられる期限」です。「食の安全な期限」である「消費期限」との違いを理解し、賞味期限が過ぎてもすぐに捨てないようにしましょう。

2 「容器包装ごみ」の削減に向けて

- ・買い物際にはマイバックを持参して、不要なレジ袋をもらわないようにしましょう。
- ・詰め替え商品など容器包装削減に配慮した商品を積極的に選択しましょう。
- ・食品トレイや牛乳パックなどはリサイクルボックスに返却しましょう。

担当	環境経済局資源循環部 資源循環推進課
電話	042-769-8334

食べきりげんまんプロジェクト

家庭から発生するごみの重量の3分の1は生ごみです。また、まだ食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる「食品ロス」は、日本全国で年間約640万トンにも上ります。日本人1人あたりに換算すると、毎日おにぎり約1個半を捨てていることとなります。食品ロスをはじめとした生ごみの削減は、九都県市共通の課題です。

「食べきりげんまんプロジェクト」は、食品ロスを削減するため、外食店舗における食べ残しゼロを勧めるとともに、家庭での食品ロス削減に向けた消費者行動の提案をするキャンペーンです。

なお、九都県市のホームページでは、食品ロスの発生の現状や、誰でも簡単に実践できる食品ロス削減の取組例も紹介しています。

*九都県市リサイクルスクエア URL：<http://www.re-square.jp/>

1 食べきりげんまんスマイルフォトコンテスト

「食べきる」という行動を通じて、環境にやさしい行動と食べ物を大切にする心を育み、食品ロス削減の普及啓発を図るため、外食事業者と連携したフォトコンテストを実施します。

(1) 実施店舗（九都県市内 511 店舗）

びっくりドンキー（59 店舗）、和食さと（34 店舗）、デニーズ（259 店舗）、
ファミリー（27 店舗）、華屋与兵衛（130 店舗）、不二家レストラン（2 店舗）
内訳：埼玉県 87（さいたま市 13）、千葉県 89（千葉市 17）、東京都 214、
神奈川県 121（横浜市 41、川崎市 21、相模原市 7）

*実施店舗詳細は九都県市リサイクルスクエアの特設ホームページで紹介

(2) 実施期間

平成 27 年 10 月 1 日（木）～平成 27 年 10 月 31 日（土）

(3) コンテストの内容

キャンペーン実施店舗で 500 円以上の食事をしていただき、残さず食べた「空の食器と笑顔」を一緒に撮影し、九都県市リサイクルスクエアの特設ホームページから応募していただきます。

応募された作品は、特設ホームページに掲載され、入選された方へ賞品をプレゼントします。

(4) 入選者への賞品

コンテスト入選者へ賞品をプレゼントします。

賞品の内容：ティファール フレッシュエクスプレス（10 名）
参加企業の食事券（45 名）

2 各種広報媒体によるPR

(1) インターネットによる広報

Yahoo! JAPANやその主要提携サイトのコンテンツページ、その他webサービスのコンテンツページにおいてキャンペーン情報を掲出します。

期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月31日(土)

(2) 雑誌掲載による広報

料理レシピ等を掲載する生活情報誌「オレンジページ」に、「食品ロス」の現状や食材を使い切るレシピなどの情報を掲載します。

掲載：10月2日発売号

(3) プレスリリースの配信

プレスリリース配信サービスにより、幅広いメディアへキャンペーン情報を配信します。

配信日：平成27年9月25日(金)

(4) 公共施設でのポスター掲出による広報

九都県市域内の公共施設において、ポスターを掲出します。

期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月31日(土)

(5) 外食店舗でのポスター等掲出による広報

店頭でのポスター掲示のほか、「食品ロス」の現状や家庭でできる工夫などを記載したPOP等をテーブルに配置し、食事が提供されるまでの時間に御覧いただけるようにします。

～「食品ロス」の削減に向けて～

「食品ロス」を減らすために、消費者にもできることはたくさんあります。今回のキャンペーンをきっかけに、ごみの削減に取り組みましょう。

- ・買い物前に在庫をチェックして、必要なものを必要な量だけ買うようにしましょう。
- ・「もったいない」を意識し、買い過ぎ、作り過ぎ、注文し過ぎに注意しましょう。
- ・「賞味期限」は「おいしく食べられる期限」です。「食の安全な期限」である「消費期限」との違いを理解し、期限が過ぎてもすぐに捨てないようにしましょう。



みんなで食べ残しをゼロにする約束

食べきりげんまんプロジェクト

詳しくはWEBで!



食べきりげんまん
スマイルフォトコンテスト

期間：2015年10月1日(木)～10月31日(土)

対象店舗で500円以上(税込)のお食事をし、食べきった**写真**の写真を送ってください。入選者には素敵な賞品が当たります。

*「スマイルフォトコンテスト」の詳細内容は各対象店舗の店内POPまたは下記URLよりホームページをご覧ください。 個人情報は、当該写真の掲載など、本キャンペーン実施の範囲内にとどめます。

九都県市廃棄物問題検討委員会 (埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・静岡県・兵庫県・福井県) www.tabekirigenman.jp リサイクルスクエア

容器&包装ダイエット宣言 ごみ減量スマイルキャンペーン

「ごみ減量スマイルキャンペーン」は、容器包装ごみを削減するため、事業者の「容器&包装ダイエット」の取組とその製品を紹介し、容器包装ごみ削減に向けた消費者行動の提案をするキャンペーンです。

1 店頭でのPRキャンペーン

九都県市職員が店頭で、事業者の容器包装削減の取組について紹介し、消費者へのPR活動を実施します。

【実施日及び実施店舗】

10月2日(金)	ピーコックストア桜新町店	東京都
10月3日(土)	イオン新百合ヶ丘店	川崎市
10月4日(日)	ダイエー千葉長沼店	千葉市
10月6日(火)	イオン春日部店	埼玉県
10月8日(木)	FUJI上野川店	川崎市
10月10日(土)	マルエツ東習志野店	千葉県
10月11日(日)	アリオ橋本店	相模原市
10月15日(木)	ミアクチーナ辻堂駅前店	神奈川県
10月17日(土)	アピタ長津田店	横浜市
10月18日(日)	ライフさいたま新都心店	さいたま市
10月20日(火)	相鉄ローゼン磯子店	横浜市

2 スーパー等での啓発ツールによるPR

上記1の店舗のほか、キャンペーン協力店で、容器を軽量化した商品や詰め替え商品など容器包装の減量化に配慮した商品（容器&包装ダイエット商品）をポップにより明示します。

また、店頭で配布されるリーフレットで、キャンペーン参画各社の取組を紹介します。

3 プレゼントキャンペーン

店頭で配布されるリーフレットに印刷された応募用紙でアンケートにお答えの上、御応募された方の中から、抽選で173名に景品をプレゼントします。

景品の内容：ダイソンハンディ・クリーナー（3名）

参加企業の商品詰め合わせなど17品（各10名）

応募期間：平成27年10月1日（木）～平成27年10月31日（土）

【プレゼント応募はがき付きリーフレット配布店舗】全 552 店舗（予定）

イオンマーケット株式会社	<u>ピーコックストア</u> （9 店舗） 阿佐谷店、磯子店、大島店、経堂店、久我山店、桜新町店、 豊四季店、東小金井店、目白店
イオンリテール株式会社、	<u>イオン</u> （11 店舗） 板橋店、稲毛店、柏店、春日部店、相模原店、新百合ヶ丘店、 津田沼店、東神奈川店、大和鶴間店、与野店、レイクタウン店
株式会社エコス	<u>エコスグループ</u> （4 店舗） エコス市川島尻店、エコス関宿店、TAIRAYA 宝珠花店、 TAIRAYA みのり台店
生活協同組合ユーコープ	<u>ユーコープ</u> （下記 6 店舗ほか予定） 井田三舞店、白根店、ハーモス荏田、ハーモス相模大野、 ミアクチャーナ上今泉店、ミアクチャーナ辻堂駅前店
株式会社セブン&アイ・ ホールディングス	<u>イトーヨーカドー・アリオ</u> （11 店舗） アリオ上尾、アリオ市原、アリオ亀有、アリオ川口、 アリオ北砂、アリオ蘇我、アリオ西新井、アリオ橋本、 アリオ深谷、アリオ鷲宮、ネットスーパー西日暮里
相鉄ローゼン株式会社	<u>そうてつローゼン</u> （下記ほか全 52 店舗） 厚木林店、磯子店、鎌倉深沢店、湘南山手店、富水店、ひなた山店、 モザイク港北店、薬師台店、山手台店、大和店
株式会社ダイエー	<u>ダイエー</u> （1 店舗） 千葉長沼店
千葉県庁生活協同組合	<u>千葉県庁生活協同組合</u> （下記ほか全 7 店舗） 中庁舎店舗
富士シティオ株式会社	<u>F U J I ・ デリド</u> （下記ほか全 51 店舗） F U J I 上野川店、F U J I 寒川店、F U J I 善行店、 F U J I 橋戸店、デリド武蔵小杉店
株式会社マルエツ	<u>マルエツ</u> （下記ほか全 282 店舗） 大宮大和田店、金町店、草加稲荷店、新田店、蘇我南町店、田名店、 茅ヶ崎店、出来野店、長津田駅前店、東習志野店
ユニー株式会社	<u>アピタ</u> （10 店舗） 市原店、岩槻店、桶川店、木更津店、君津店、戸塚店、 長津田店、東松山店、吹上店、本庄店
株式会社ライフ コーポレーション	<u>ライフ</u> （下記他全 108 店舗） 板橋店、ポンテポルタ千住店、東五反田店、錦糸町駅前店、 宮内二丁目店、佐倉店、戸塚汲沢店、仲宿店、笹塚店、新座店

- ・ 上記店舗の地域別内訳：
埼玉県 79(さいたま市 25)、千葉県 75(千葉市 16)、東京都 218、
神奈川県 180(横浜市 78、川崎市 39、相模原市 11)
- ・ プレゼント応募はがき付きリーフレットは九都県市の各自治体でも配布します。
- ・ の店舗はポップ掲示予定

4 各種広報媒体によるPR

(1) 交通広告による広報

JR東日本の路線の窓上にポスターを掲出します。

掲出路線

京浜東北線・根岸線、横浜線、南武線、鶴見線、相模線、埼京線、りんかい線、山手線、常磐線、横須賀線・総武線快速、つくばエクスプレス、中央線快速、中央総武線各駅停車、京葉線、青梅線・五日市線、武蔵野線

期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月5日(月)

(2) インターネットによる広報

Yahoo! JAPANやその主要提携サイトのコンテンツページにおいてキャンペーン情報を掲出します。

期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月31日(土)

(3) フードコートサイネージ及びイオンチャンネルによる広報

ショッピングモールのフードコートの呼び出しベルに動画広告機能のついた「フードコートサイネージ」においてキャンペーン情報を掲出します。

また、イオンのレジ上に設置されている動画広告「イオンチャンネル」において、キャンペーン情報を掲出します。

フードコートサイネージ

都区市名	掲出店舗
埼玉県	リンガーハットイオンレイクタウン mori 店
さいたま市	リンガーハットイオンモール与野店
千葉県	リンガーハットイオンモール津田沼店
千葉市	リンガーハットパサール幕張上り店
東京都	リンガーハットアリオ西新井店 (FC)
神奈川県	リンガーハットイオン大和ショッピングセンター店
横浜市	リンガーハットトレッサ横浜

期間：平成27年10月1日(木)～平成27年10月7日(水)

イオンチャンネル

都区市名	掲出店舗
川崎市	イオン新百合ヶ丘店
相模原市	イオン相模原店

期間：平成27年9月28日(月)～平成27年10月10日(土)

(4) 公共施設でのポスター掲出による広報

九都県市域内の公共施設において、ポスターを掲出します。

期間：平成27年10月1日(木)～通年

(キャンペーン期間に限らず、通年に渡り啓発可能なポスターとなりますが、自治体・施設により、掲出期間が異なります。)

(5) スーパーマーケット店頭でのポスター掲出による広報

上記3のリーフレット配布店舗においてポスターを掲出します。

期間：平成27年10月1日(木)～通年

(キャンペーン期間に限らず、通年に渡り啓発可能なポスターとなりますが、店舗により、掲出期間が異なります。)

5 キャンペーン協力事業者

連携事業者 41 社 (50 音順)

小売事業者 (13 社)

イオンマーケット株式会社、イオンリテール株式会社、株式会社エコス、生活協同組合コープみらい、生活協同組合ユーコープ、株式会社セブン&アイ・ホールディングス、相鉄ローゼン株式会社、株式会社ダイエー、千葉県庁生活協同組合、富士シティオ株式会社、株式会社マルエツ、ユニー株式会社、株式会社ライフコーポレーション

製造事業者 (28 社)

アサヒビール株式会社、味の素株式会社、味の素ゼネラルフーズ株式会社、味の素冷凍食品株式会社、江崎グリコ株式会社、株式会社エフピコ、花王株式会社、キッコーマン株式会社、キューピー株式会社、玉露園食品工業株式会社、キリンビール株式会社、キリンビバレッジ株式会社、サッポロビール株式会社、サントリーホールディングス株式会社、シーピー化成株式会社、株式会社資生堂、ジョンソン株式会社、株式会社シンギ、ダイセルパックシステムズ株式会社、中央化学株式会社、株式会社ニチレイフーズ、株式会社日清製粉グループ本社、福助工業株式会社、プリマハム株式会社、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社、メルシャン株式会社、山崎製パン株式会社、リスパック株式会社

6 九都県市の取組

家庭から発生するごみの重量の約4分の1は容器包装となっており、容積ベースでは全体の50パーセントを超えています。

ごみの減量化のためには、商品を製造、販売する段階から容器や包装を減らす工夫が必要です。

そこで九都県市廃棄物問題検討委員会では「容器&包装ダイエット宣言」事業者を募り、

ホームページで、その取組を紹介しています。

～「容器包装ごみ」の削減に向けて～

「容器包装ごみ」を減らすために、消費者にもできることはたくさんあります。今回のキャンペーンをきっかけに、ごみの削減に取り組みましょう。

- ・買い物際にはマイバックを持参して、不要なレジ袋をもらわないようにしましょう。
- ・詰め替え商品など容器包装削減に配慮した商品を積極的に選択しましょう。
- ・食品トレイや牛乳パックなどはリサイクルボックスに返却しましょう。

容器と包装
ダイエツト宣言

容器や包装の
少ない商品を選ぶ

マイバックを使って、
余分なレジ袋はもらわない

ごみをへらす工夫。
お買い物でもできるんだね。

九都県市
2015年10月1日(木)～31日(土)

九都県市廃棄物問題検討委員会 (埼玉都・千葉都・東京都・神奈川県・
横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市) www.diet-youki.jp 九都県市 ダイエツト 検索

～容器&包装ダイエツト宣言～

商品化、流通、販売などすべての段階で容器・包装を軽量化し、
ごみをできるだけ出さないようにするため、「容器・包装を簡略化
(ダイエツト)し、ごみを減らそうとする努力をしていくという
宣言(アピール)」です。(平成17年開始)

九都県市廃棄物問題検討委員会では、「容器&包装ダイエツト宣言」を行った企業の取組を
応援し、リデュースの輪を広げています。

容器&包装ダイエツト宣言企業数：77社 平成27年9月25日現在

容器&包装ダイエツト宣言ホームページ <http://www.diet-youki.jp/index.php>

